



学びのひろば旭

vol.111

旭市教育委員会

教育総務課(☎85-8617)

生涯学習課(☎85-8627)

体育振興課(☎64-1132)



「読みたい 知りたい 調べたい」 子どもと本をつなぐ環境づくり

旭市子ども読書活動推進計画(第2次)では、子どもが本と関わる機会を増やす取り組みを定めています。その中で、中心的な役割を担っているのが市の図書館です。

今回は、図書館における子どもの読書活動推進の取り組みを紹介します。

市図書館における子どもの読書活動推進の取り組み

◇小・中学校や保育所への図書配達サービス

市内の小・中学校へ1週間に1回、公立公営保育所へ2週間に1回、図書館の配達車が巡回し、読み聞かせ・朝読書・授業での調べ学習で使用する本を届け、市図書館で所有する図書を最大限に活用しています。

子どもたちが多くの時間を過ごす学校や保育所に本を届けることで、より多くの本を読むことができる環境づくりに努めています。

◇ブックリストの発行

子どもの発達に合った魅力的な本と出会いきっかけをつくるため、お勧めの本のリストを作成し、小・中学校の全生徒へ配布しています。

◇イベントや講座を開催

毎月第1・3土曜日に「おはなしの時間」として絵本や紙

芝居の読み聞かせを行っています。

夏休みには「読書感想文の書き方教室」などを開催しています。

このほか、読み聞かせボランティアを支援するため、講座などを開催して、読書活動の推進に努めています。



おはなしの時間の様子

市図書館が文部科学大臣賞を受賞

文部科学省では、子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書をする意欲を高めるため、特色ある優れた取り組みを行っている学校・図書館・個人・団体に対し大臣表彰を行っています。

令和4年度の子供の読書活動優秀実践図書館として、市図書館が大臣表彰を受賞しました。